

令和5年2月16日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

赤道ギニア共和国におけるマールブルグ病の発生に係る注意喚起について

平素は、本会活動の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

厚生労働省の標記事務連絡に関し、このたび日本医師会から通知がありましたので情報提供いたします。

本事務連絡は、令和5年2月13日（現地時間）、赤道ギニア共和国保健省及び世界保健機関（WHO）より、赤道ギニア共和国において、同国初となるマールブルグ病患者の確定例を報告したと発表された旨、知らせるものです。2月12日時点で、同国の KieNtem 県で、9例の疑い死亡例、16例の疑い例が確認されているとのことです。

また、厚生労働省はマールブルグ病について、引き続き情報収集を実施し、必要に応じて情報提供を行うとともに、各検疫所を通じ、空港などにおいて海外渡航者への注意喚起を行っています。

医療機関に対しては、当該地域に渡航された方が、医療機関を受診された場合には、マールブルグ病を念頭に置いた診療を行うことが依頼されています。

貴会におかれましてはご了承の上、会員医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

【参考】

日本医師会メンバーズルームから別添文書の閲覧が可能です。

https://www.med.or.jp/japanese/members/bunsho/data3/kenko2/2022ken2_2177.pdf

※閲覧にはユーザー名とパスワードでのログインが必要です。

ユーザー名：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角で入力）です。

宛名シール下部に印刷されている10桁の数字です。

パスワード：生年月日の「西暦の下2桁、月2桁、日2桁」を並べた6桁の数字（半角）

大阪府医師会地域医療1課
TEL:06-6763-7012